

第6回事故事例巡回セミナー開催について

石油化学工業協会

本巡回セミナーは各種事故への対応、事故原因究明の経験等をもつ業界先輩の生の声で過去の事例、現場管理の要点をコンビナート地区の現場管理者に紹介し、気づきの機会とするものであり、第6回目を8月4日(木)に開催した。

今回は、元三菱化学㈱の猿丸氏と元三井化学㈱の藤村氏に講師をお願いし、大分県の大分コンビナートで開催した。大分地区の石化協会員各社の現場管理者など89名が参加し、半日にわたり熱心に聴講した。

石油化学工業協会の高橋会長および野村保安・衛生小委員長の挨拶に続き、猿丸氏からは、東日本大震災の被災状況やメキシコ湾原油流出等海外の事故について、多くの写真を用いて解析を交えながらの講演が行われた。藤村氏からは、後輩が同種の事故を繰り返さないよう、「語り部」としての熱い想いで自身が経験した事故の直接的な原因やその裏側にある様々な人的・設備的背景等についての講演があった。

最後に、大分地区代表の昭和電工㈱水野執行役員大分コンビナート代表より「ご安全に」の発声があり閉会した。

記

1. 日 時 2011年8月4日(木) 13:30~17:00
2. 場 所 昭和電工㈱大分コンビナート 総合事務所「大会議室」
3. 参加対象
石化協会員の大分地区の事業所の製造課長等
4. 参加者数 10社89名
5. プログラム

時 間	内 容 (敬称略)
13:30~13:40	挨拶 石油化学工業協会 会長 高橋 恭平 石油化学工業協会 保安・衛生小委員長 野村 正樹
13:40~15:10	講演1. 海外の事故事例解析報告に学ぶ 猿丸 浩平 (元三菱化学㈱理事・安全工学センター長)
15:10~15:20	休 憩
15:20~16:50	講演2. 失敗から私達が学ばねばならないもの 藤村 直孝 (元三井化学㈱常務理事 生産・技術本部 安全・環境部長)
16:50~17:00	挨拶 昭和電工㈱執行役員大分コンビナート代表 水野 義治

6. 講演概要

(1) 「海外の事故事例解析報告に学ぶ」

東日本大震災の被災状況や近年の海外での重大事故について、多くのインパクトのある写真を用いて講演した。

「国内外に於ける保安事故の殆どは同じ原因の繰り返し事故である。事故原因についての詳細報告が公開されている海外事故事例を学び、原理原則に基づいた理解を身に付けることが、未然予防に重要であり、応用力に富む知識と事故対応力を得ることと思われる・・・『温故而知新、可以為師牟。』」

(2) 「失敗から私達が学ばねばならないもの」

安全・環境部長時代に三井化学グループの安全を預かる者として社員一人一人の心に安全の尊さを訴え、安全文化再構築を目指してヒューマンファクターに着目し取り組んだ具体的な事例を紹介しながら、同領域で働く技術者としてのあるべき姿（技術者倫理）にも言及した。

「安全技術は過去の多くの失敗（事故・災害）を糧として進歩して来たが、ここ数年、事故・災害数は再び増加傾向にあった。少なくともISOの導入以来、日本中の企業は安全管理システムの改善には前向きに努力をして来たし、それなりの成果もある。一方、最近の事故・災害を見るに未知の領域（技術）に踏み込んだことが主因であるものが多いとは思われない。」

7. 過去の開催状況

第1回	2009年2月	千葉地区	第4回	2010年7月	周南地区
第2回	2009年8月	水島地区	第5回	2011年2月	川崎地区
第3回	2010年2月	四日市地区			

【高橋石化協会会長挨拶】



【大分地区参加者】



昭和電工(株)大分コンビナート 総合事務所「大会議室」にて

以上